

## 市長表彰

提案タイトル	全国大会出場チーム等へ競技をモチーフとした記念品の贈呈について
提案内容	<p>映画「THE FIRST SLAM DUNK」によって森子大物忌神社に国内外から多くの観光客に訪れてもらったことから、さらなる盛り上がりを期待しお土産品としてバスケットボールをモチーフとしたごてんまりのストラップやアクセサリが作られました。</p> <p>本市には、全国大会を視野に活動している部活動がたくさんあります。そういった部活動が東北大会や全国大会に市・県の代表として出場するときに、千羽鶴の上部につけるアクセントとして、または選手応援団一人一人へのお守りなどとして、その競技をモチーフとしたごてんまりをチームや選手に贈呈してはどうでしょうか。甲子園のテレビ中継では、応援団席からの中継や学校紹介もあったかと思います。</p> <p>応援団が、市をアピールするものを持っていたり身につけていたら、全国にその存在が知られ、魅力向上につながるのではと思います。</p> <p>ごてんまりで作成するのが難しい競技等には木工品などで作成できるかと思います。</p> <p>出場決定から大会までの期間が短くモチーフとした作品は難しい場合、従来品でお守りなどを作成し選手関係者につけてもらえるだけでも、市全体としてチームを応援する気持ちを表せるのではと思います。</p>

## 佐々木副市長表彰

提案タイトル	人事評価について
提案内容	<p>本市における人事評価制度は管理職が部下を評価する一方的なものになっていますが、双方で評価できるよう部下が管理職を評価する制度の創設を提案します。</p> <p>県では既に導入されているようですが、管理職としての能力を部下がどのように評価しているのかを把握することは、マネジメント能力の向上につながると思われます。</p> <p>評価されることでお互いに緊張感が生まれ、個々の能力向上につながり、最終的に市民サービスの向上が期待できるのではないのでしょうか。</p>

### 三森副市長表彰

提案タイトル	浸水対策
提案内容	<p>7月14日から降り続いた記録的な大雨によって秋田市中心部一帯が冠水し甚大な住宅浸水被害となりました。</p> <p>記録的な豪雨の発生が増え、浸水被害が他人事ではなくなってきました。本市においても令和4年8月の豪雨災害が記憶に新しいところです。</p> <p>先日、県北部に赴いた際に所処に設置されてある「土のうステーション」なるものを見かけました。その時には何も思うところは無かったのですが、この度の災害の状況を考えると、「公助の力」はいつになっても被災世帯には届かないことが考えられます。</p> <p>そこで提案します。</p> <p>自主防災組織などが洪水などの危険を感じた場合にみずから自由に土嚢を持ち出し、被害を最小限に食い止める「土のうステーション」の設置を推奨してはいかがでしょうか。</p> <p>例えば、市防災訓練などで常に浸水不安を抱える地域の方々に土のうの作り方や「土のうステーション」の使い方などのメニューを企画し地域住民の防災力向上を目指してはいかがでしょうか。</p> <p>本市でおこなっている自主防災組織活動促進事業補助金やむこう三軒両隣・たすけあい事業の一つになることも期待します。</p>